

「少年院からの社会復帰と地域における立ち直り支援の可能性」 ～セカンドチャンス！からのメッセージ～

講師プロフィール

中村 すえこ氏

15歳でレディース総長になるなど、自らの半生を綴った著書『紫の青春～恋と喧嘩と特攻服～』（ミリオン出版）を2008年刊行、注目される。少年院出身者らによる、少年院出院者のための自助組織であるNPO法人「セカンドチャンス！」創設メンバーとなり、自らも少年院出身者として、講演活動などを続け、その活動の様子がTBS「報道特集」他各メディアで特集が組まれる。上記著書が2011年5月から「ハードライフ～紫の青春 恋と喧嘩と特攻服～」として映画化され全国上映される。4児の母。〔createmedia.co.jp のサイト等より〕



©「日本財団」再犯防止プロジェクト



© Christian Today(2015年5月5日付)

野田 詠氏 (えいじ) 氏

十代で暴走族に所属、窃盗や暴力行為などで数度少年鑑別所に入り、19歳で少年院送致となる。在院中に聖書に出会い、クリスチャンとなる。出院後、牧師を志し、生駒聖書学院に学ぶ。2000年、東大阪市に教会を開設。3児の父。現在、更生支援団体「チェンジングホーム」代表、依存症更生施設「ティーンチャレンジ・インターナショナル・ジャパン」理事、「セカンドチャンス！」監事、「アドラムキリスト教会」牧師。〔著書『私を代わりに刑務所に入れて下さいー非行少年から更生支援者へー』（いのちのことば社）の帯より〕

春野 すみれ氏

埼玉県生まれ。「『非行』と向き合う親たちの会」代表。NPO法人「非行克服支援センター」副理事長・事務局長。『非行』と向き合う親たちの会発行の体験記集『ARASHI (嵐) そのとき一手記・親と子の「非行」体験』に体験記「返ってきた交換日記」を発表。また、母娘をモデルにシンガーソングライター梅原司平氏が「19歳の花嫁」を歌う。〔著書『いつか雨はあがるから』（かがわ出版）奥付より〕



©「ふえみん」（撮影：落合由利子）

<会場周辺 MAP とご案内>

「JR青森駅東口」から徒歩で8分程度。
東口を出て左に進み、青森ベイブリッジをくぐると見えてくる三角形の建物がアスパムです。

青森県観光物産館 アスパム
〒030-0803
青森県青森市安方一丁目1番40号

